



MSE62-0K001 LEDスマートフットライト

取付・取扱要領書

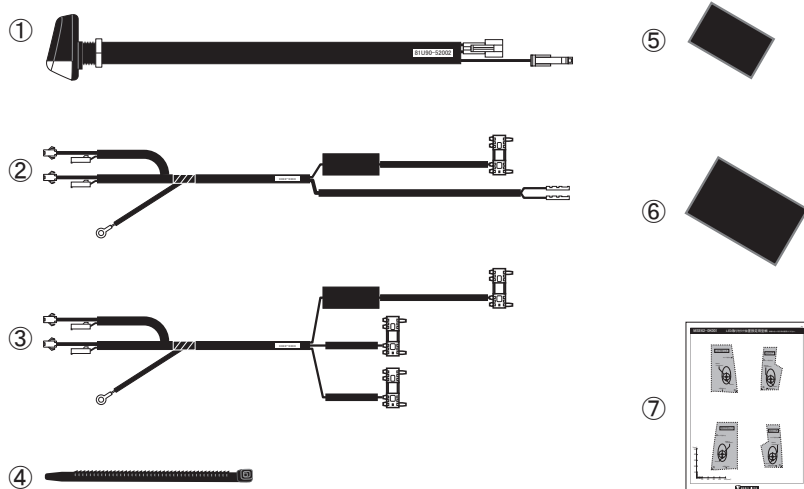
このたびは、MODELLISTA LEDスマートフットライトをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 本商品は、左右の各ドア開閉に連動して点灯するLEDライトです。
 本書は、本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
 取付け前に必ずお読みいただき、正しい取付け、取扱いを実施してください。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

■品番・適合車種

品番	適合車種	備考
MSE62-0K001	ハイラックス	

※最新の適合情報はMODELLISTAカタログサイト(<https://www.modellista.co.jp>)をご覧ください。

構成部品図



構成部品

No.	品名	個数
①	LEDランプ(左右共通)	4
②	電源ハーネスユニットLH用	1
③	電源ハーネスユニットRH用	1
④	結束バンド	22
⑤	保護テープ	12
⑥	クッションテープ	16
⑦	型紙	1

②③電源ハーネスユニット使用ヒューズ
ガラス管ヒューズ 125V2A

取り付けに必要な工具・保護具・消耗品

- 一般工具 ●加工用工具(ハサミ・カッターなど) ●ヤスリまたはバリ取り工具 ●電動ドリル(刃:3.0mm/12.0mm)
- 保護メガネ ●軍手 ●保護シート ●マスキングテープ ●養生テープ ●IPA ●清潔なウエス

保証について

本商品は、1年または20,000Kmの保証を実施します。
 (1年または20,000Km走行時点のいずれか早い方まで)
 ※保証の詳細はMODELLISTAカタログサイト(<https://www.modellista.co.jp>)の「保証について」をご覧ください。

目次

1.表紙、構成部品図、構成部品、取り付けに必要な工具・保護具・消耗品、保証について、目次	1
2.取り付け上の注意事項、取り付け構成図、取り付け準備	2
3.取り付け手順.....	3~15
4.取り付け配線図、取り付け完了後の点検・注意事項.....	16
5.LED取り付け位置設定用型紙	別紙



取り付け上の注意事項

下記注意事項の未読、注意不足による損害の責任は一切負いかねます。

本書の中で使用されている記号は以下のようになっています。



警告

安全のために必ず守っていただきたいこと。
守らないと生命に危険、または重大な傷害につながるおそれがあります。



注意

安全のために必ず守っていただきたいこと。
守らないと傷害、または事故につながるおそれがあります。



アドバイス

この取付・取扱要領書では、スピーディーに安全な作業を行なっていただく上で、知っていただきたいことを左図マークで表示しております。



警告

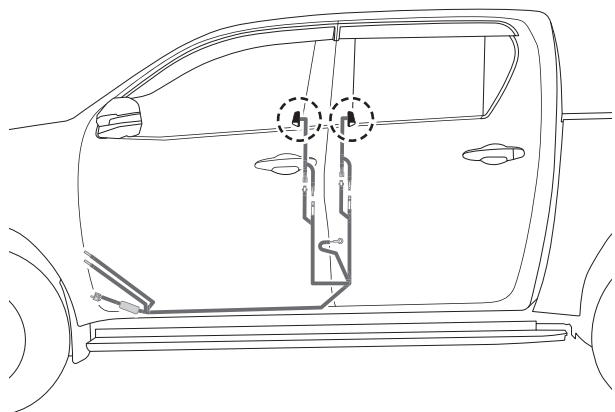
- 本商品は適合車種(12V仕様)以外の車には取り付けできません。
- 取り付け作業中の車はエンジンを停止し、エンジンキーを必ず取り外しておいてください。
- 取り付け作業の前に必ずバッテリーの(－)端子を外してください。
※(－)端子を(＋)端子と接触しないようにしてください。
- 車両部品の脱着には、必ず車両修理書を参照してください。
※取付・取扱要領書で指示している部品以外は取り外さないでください。
- コードの配線には十分注意してください。誤った配線をしますと故障の原因になります。
※必ず取付・取扱要領書に従って配線を行なってください。
- コードの取り廻しは、必ず取付・取扱要領書通りに行なってください。



注意

- 本商品は用途以外の目的で使用しないでください。
- 取り付け前に内装部品に傷がついていないか点検してください。
- 本商品の取り付けには内装部品を取り外し・取り付け作業を行ないます。
※取り外し作業で内装部品に傷がつかないように注意してください。
※取り外しに際して紛失や混乱がないように整理してください。
- ※復元の際に各部品の取り付けを間違えないよう配慮してください。
- 構成部品および部品点数が取付・取扱要領書通りになっているか、また、不良部品の混在がないか確認してください。
- コードを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないでください。
※発熱や断線の原因になります。

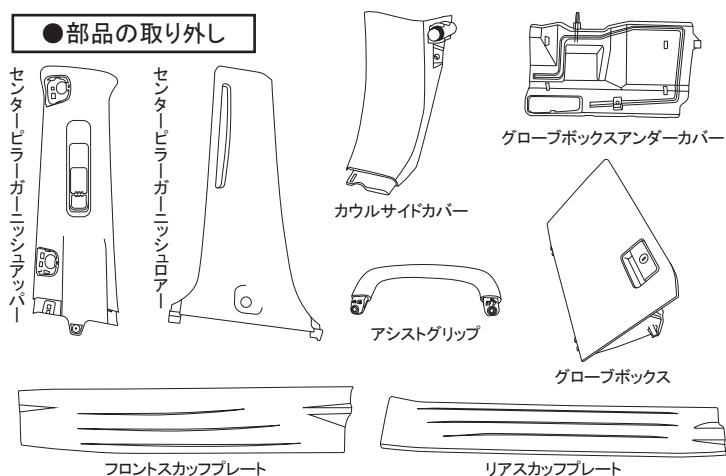
取り付け構成図



- 取り付けは、LH側を示しているが、RH側も同様の要領で取り付け作業を行う。

取り付け準備

●部品の取り外し



1. 各車両パーツを車両修理書を参照し取り外す。
2. 各車両部品に傷が付かないように養生をする。
3. バッテリーの(－)端子が外れていることを確認する。

※LHの加工を示しています。

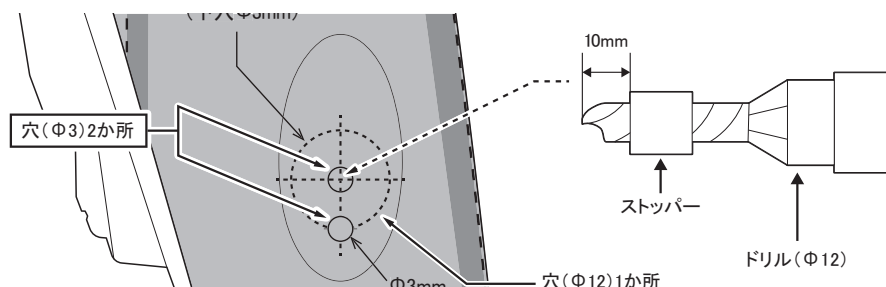
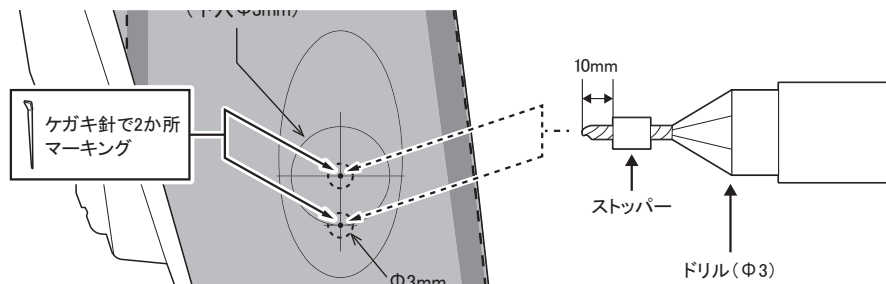
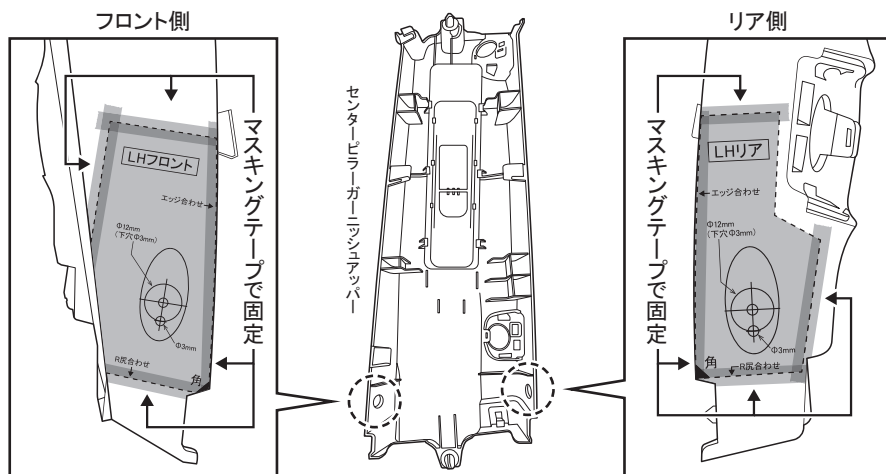


図1

リブをカット

リブをカット

フロント

リア

片側前後2か所に取り付けする。

- ## 👉 アドバイス

- 下穴をあける際は、穴の中心を狙い、ドリルがずれないようにしっかり固定してください。

3. ケガキ針であけた下穴2か所をΦ3のドリルで穴をあける。(2か所)

⚠ 注意

- 突き抜け防止のため、ドリル先端から10mm程度のところにマスキングテープまたはガムテープを巻いてください。
- 
- The diagram shows a side view of a drill bit. A horizontal line indicates a distance of 10mm from the tip to the center of a band of masking tape. The band is shaded with diagonal lines.

4. $\Phi 3$ であけた $\Phi 12\text{mm}$ の穴を $\Phi 12$ のドリルで穴をあける。(1か所)

⚠ 注意

- 穴をあける際はドリル工具を使用してください。ホールソーで穴あけをすると穴が大きくなる可能性があります。
- 穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、位置がずれないように注意してください。

※上記を守らない場合、穴が広がり製品を取り付けた際、横から穴が著しく見える恐れがあります。

5. ⑦型紙を取り外して、バリを取り除く。

⚠ 注意

- ドリルであけた穴の表面にバリなどがある場合は、ヤスリまたはバリ取り工具で穴径を広げないように注意しながら表面のバリを取ってください。

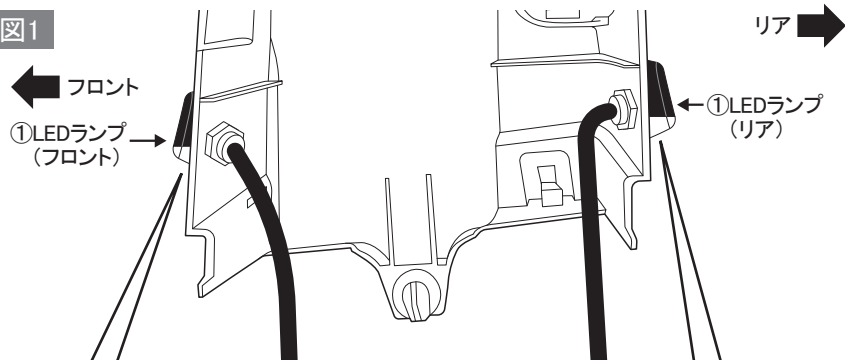
6. 図1を参照し、センターピラーガーニッシュアップパーのリブをカットする。

7. カットしたリブの箇所の変りを取り除く。

取り付け手順

●LEDランプの取り付けと配策

図1



①LEDランプのガイドをガイド用穴に合わせてください。

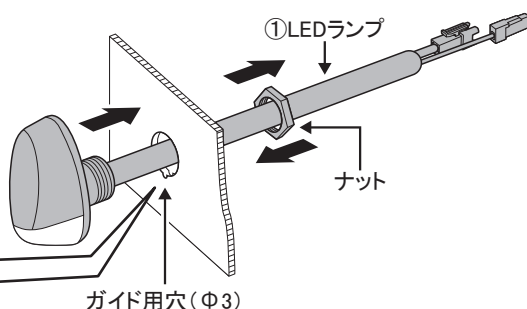
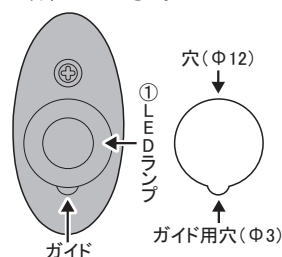


図2

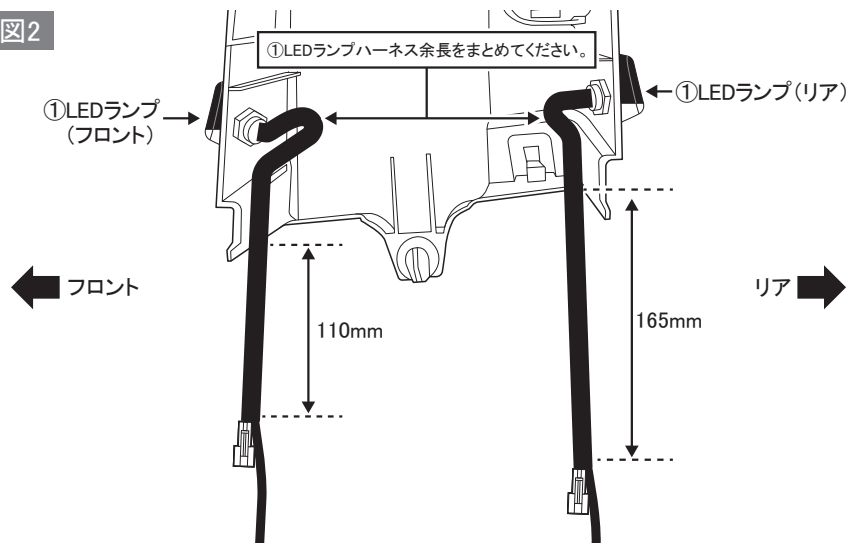
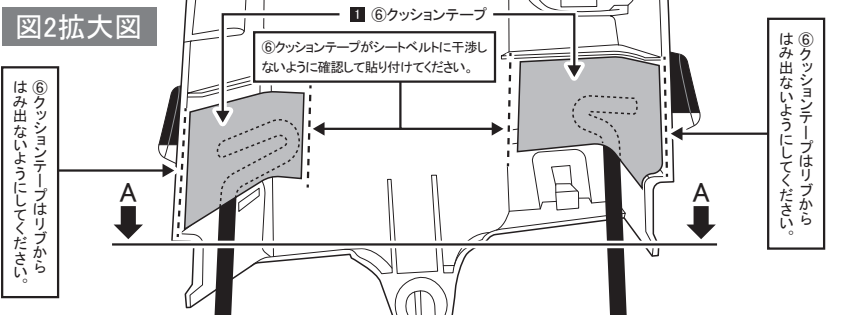
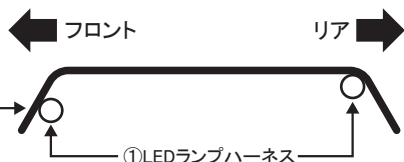


図2拡大図



A-A断面図

フロント側はセンタピラーガーニッシュアップパーの穴を塞がないようにカットしたリブの中心にハーネスを配策してください。



●LEDランプの取り付けと配策

- ①LEDランプについているナットを外す。
- 穴をあけたセンタピラーガーニッシュアップパーに①LEDランプを通し、ナットを組み付ける。

⚠注意

- ナットを締め付ける際は、LED灯体が動かないようにしっかり固定して締め付けてください。

- 図2および図2拡大図を参照し、センタピラーガーニッシュアップパーに取り付けた①LEDランプハーネスをセンタピラーガーニッシュアップパーのリブから計測し、①LEDランプの裏側にまとめ余長を⑤クッションテープでしっかり固定する。(図2 1 参照)

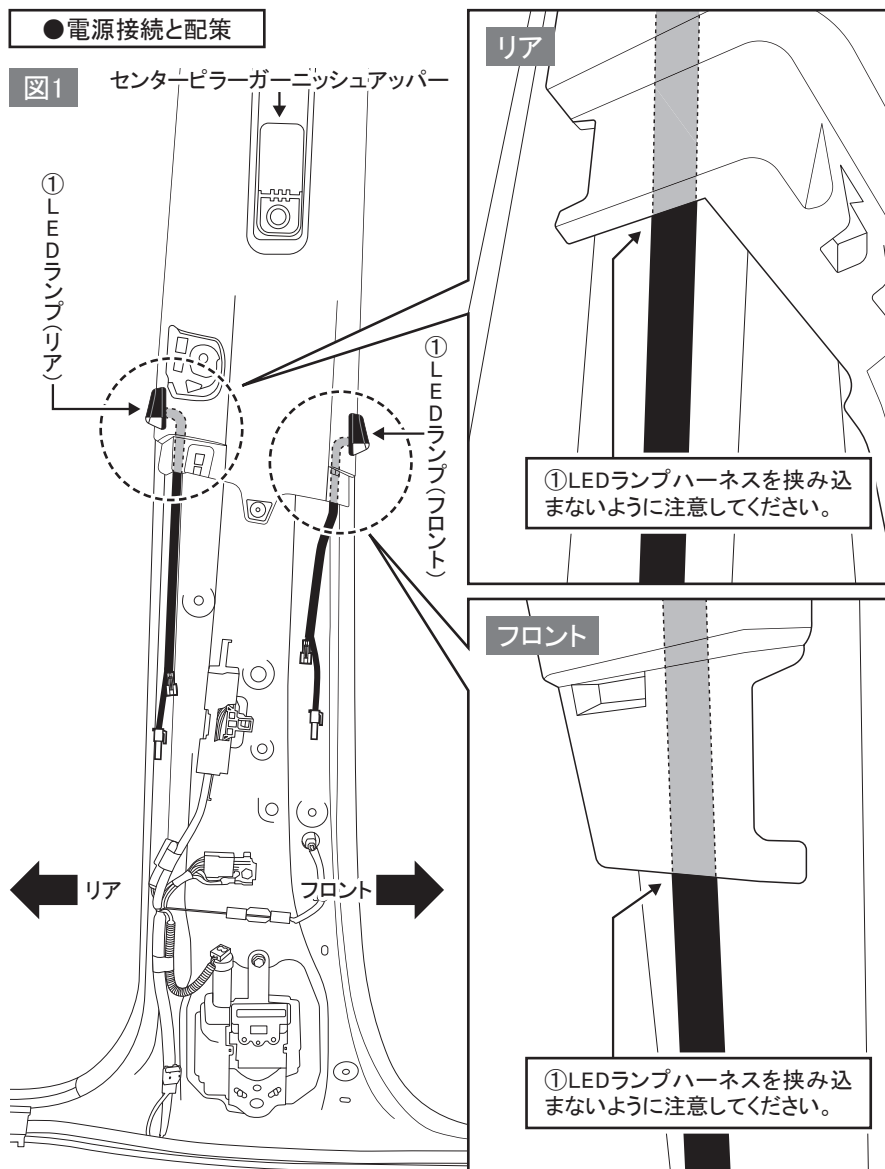
⚠注意

- ①LEDランプハーネスをまとめる際は図を参照にシートベルトに干渉しない位置に配策してください。

取り付け手順

●電源接続と配策

図1 センターピラーガーニッシュアップパー



●電源接続と配策

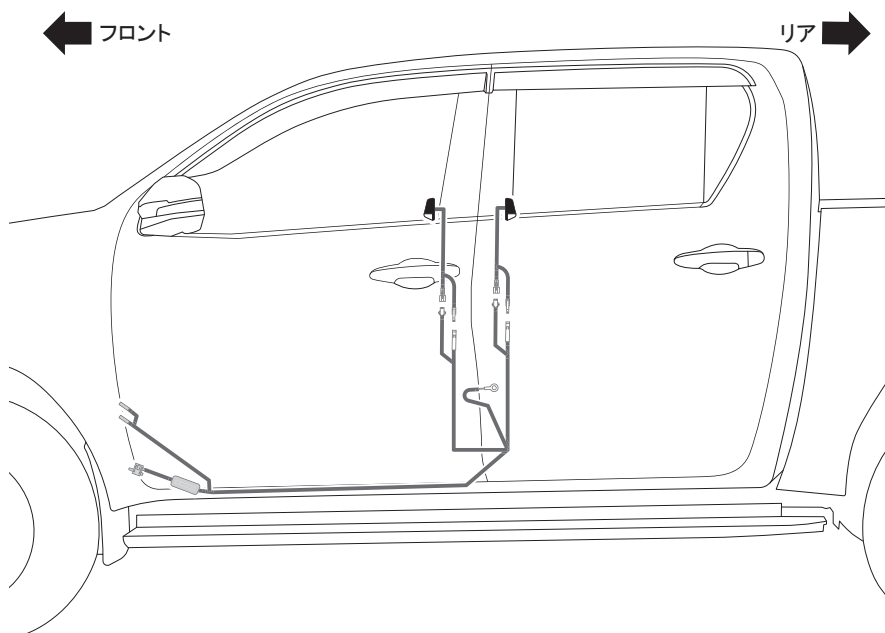
- 図1を参照し、センターピラーガーニッシュアップパーを車体に取り付ける。

⚠ 注意

- センターピラーガーニッシュアップパーを取り付ける際は①LEDランプハーネスを挟み込まないように注意してください。

- 図2を参照し、車両へ製品を取り付ける。

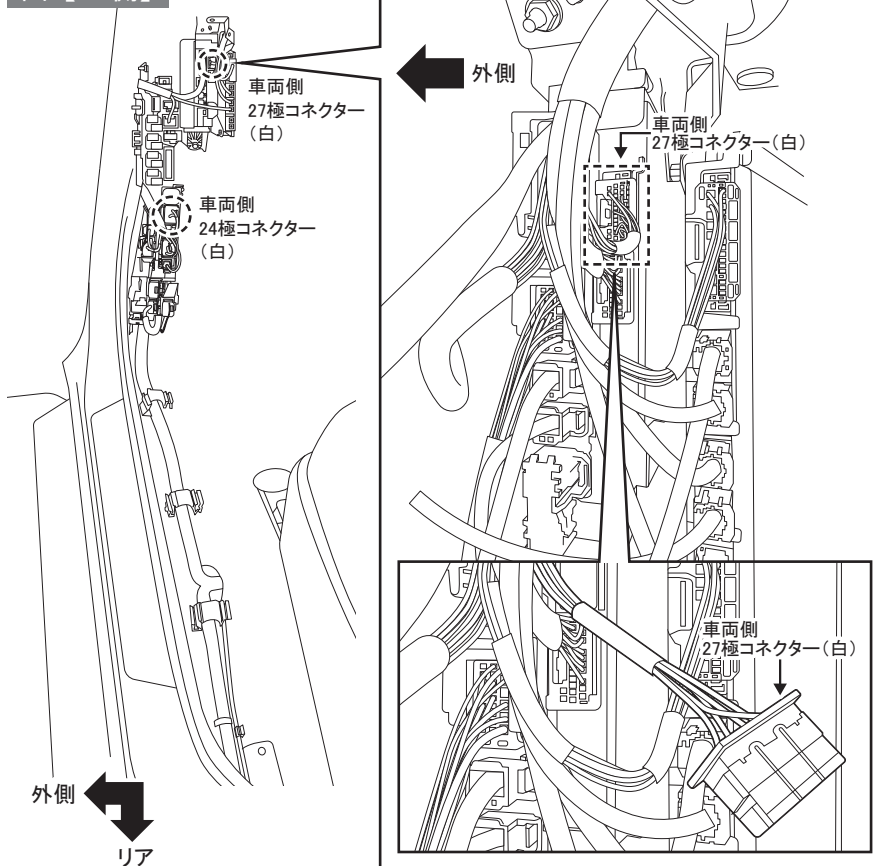
図2



取り付け手順

●電源取得とハーネス配策

図1【LH側】



●電源取得とハーネス配策

LH側

1. 図1を参照し、車両側グローブボックス裏側にある車両側27極コネクタ (白)を取り外す。
2. 図2を参照し、車両側27極コネクタ (白)のロックを解除する。

👉 アドバイス

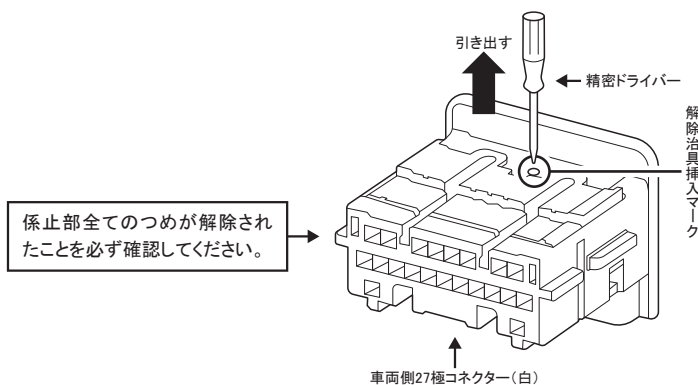
- コネクタとロックの間にマスキングテープを巻いた精密ドライバー (一)を入れて、ロックを解除してください。

⚠ 注意

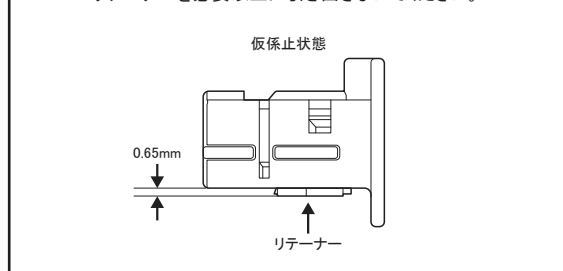
- コネクタのロックを解除をする際、リテーナーを必要以上に引き出さないでください。
- 係止部全てのつめが解除されたことを必ず確認してください。

図2

精密ドライバー (1mm)を差し込み、リテーナーを仮係止状態 (約0.65mm)引き出してください。



リテーナーを必要以上に引き出さないでください。



取り付け手順

車両側27極コネクタ(白)

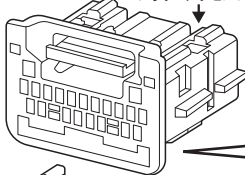
Q視

②電源ハーネスユニットLH用
線色:白(リアCTY)

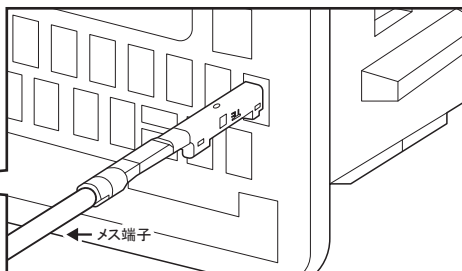
②電源ハーネスユニットLH用
線色:青(フロントCTY)

差し込むメス端子の向きに注意してください。

プラグ・アッセンブリ



メス端子

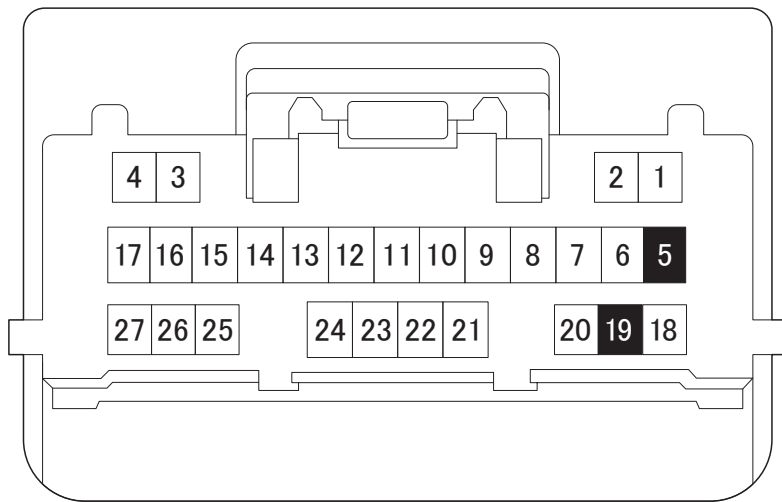


メス端子

Q視

ピン番号:5
線種:リアCTY
線色:白
ハーネス側から見て2段目1番右

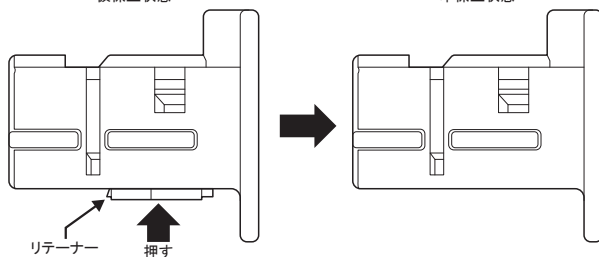
ピン番号:19
線種:フロントCTY
線色:青
ハーネス側から見て1段目右から2番目



車両側27極コネクタ(白)

仮係止状態

本係止状態



3. ②電源ハーネスユニットLH用線色:青(フロントCTY)の端子を車両側27極コネクタ(白)のピン番号:19に挿入する。

4. ②電源ハーネスユニットLH用線色:白(リアCTY)の端子を車両側27極コネクタ(白)のピン番号:5に挿入する。

アドバイス

- 必ず左図の接続位置を確認してから作業を行ってください。
- 端子を挿入する際、「カチッ」と節度感があることを確認してください。

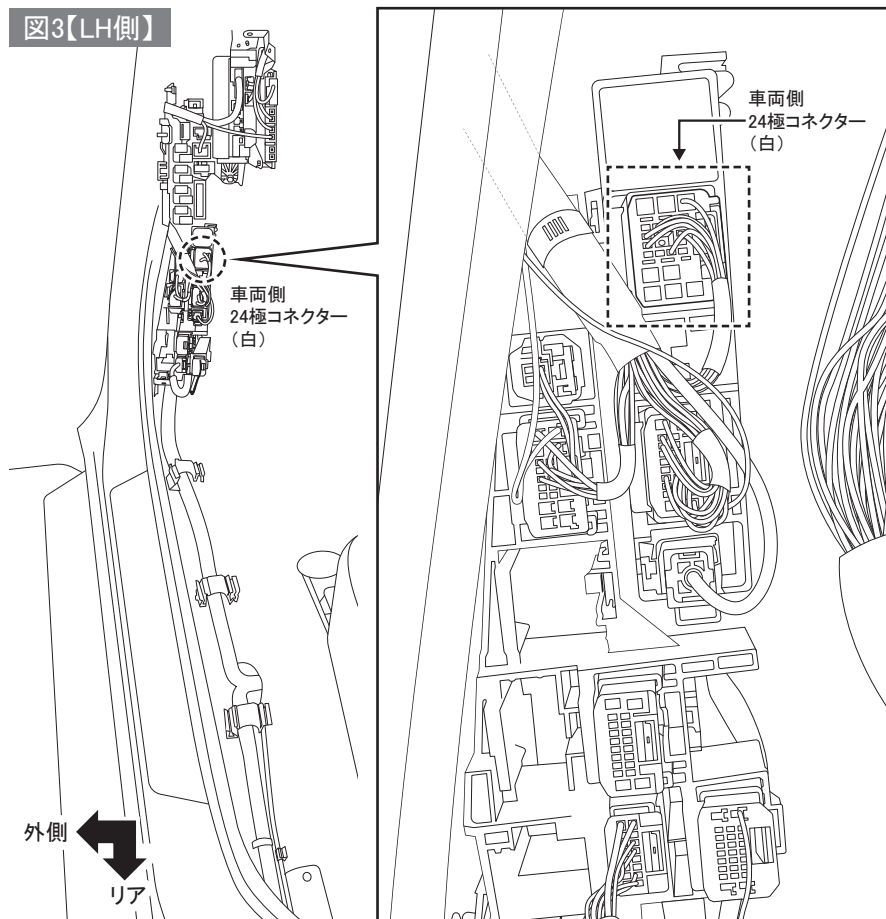
5. 左図を参照し、車両側27極コネクタ(白)のロックを復元し、車両側へ接続する。

注意

- フロント/リアの端子を挿入した後、リテーナーを押し込み本係止状態にします。左右のつめを同時に均等な力で垂直に押した後に、係止部全てのつめが係止めされリテーナーが飛び出していないことを確認してください。

取り付け手順

図3【LH側】

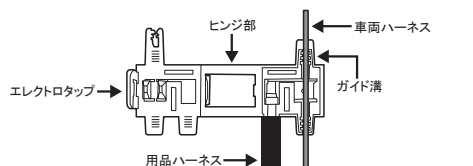


6. 図3を参照し、車両側24極コネクタ (白)を取り出す。車両ハーネスを保護しているビニールテープを切り取り、車両側ハーネスに②電源ハーネスユニットLH用線色:赤を車両側24極コネクタのピン番号:6【灰色】にエレクトロタップで接続する。

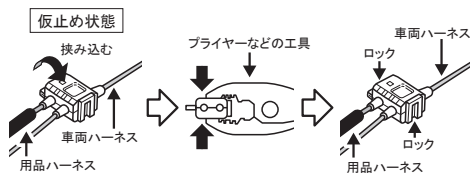
⚠ 注意

- 接続先車両ハーネスを必ず確認してください。
- エレクトロタップの取り付けは、プライヤーなどの工具を使用し、ロックがかかり、クリック音が確認できるまで挟んでください。

エレクトロタップの接続方法



1. 車両ハーネスをガイド溝にセットする。

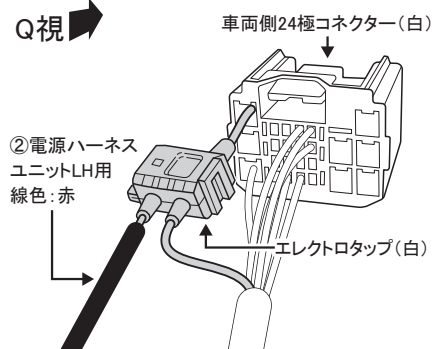


2. 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、エレクトロタップを折り返し、仮止め状態を作り、プライヤーなどの工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。(クリック音確認)

7. エレクトロタップで接続した箇所を⑥クッションテープを巻き付ける。
(図4【LH側】2 参照)

車両側24極コネクタ (白)

Q視



Q視

線種:+B
線色:灰色

ハーネス側から見て3段目左端

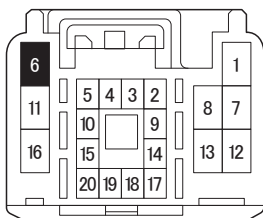
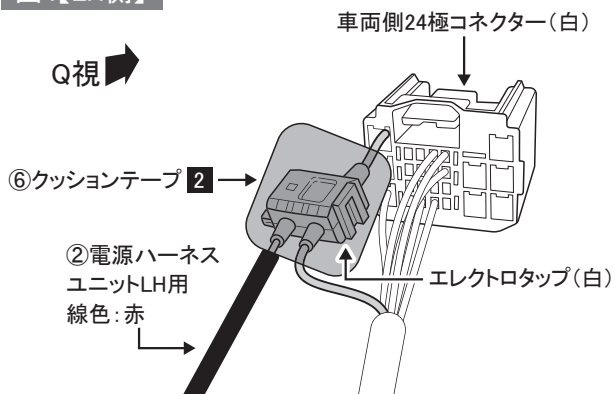


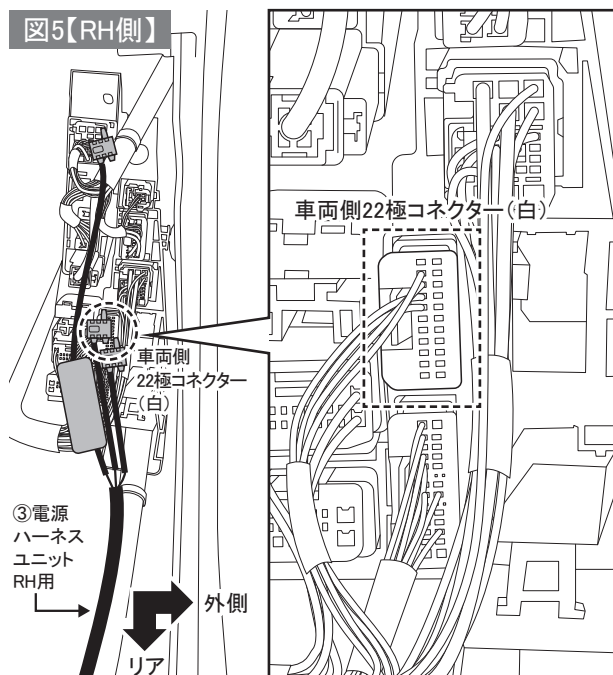
図4【LH側】

Q視



取り付け手順

図5【RH側】



RH側

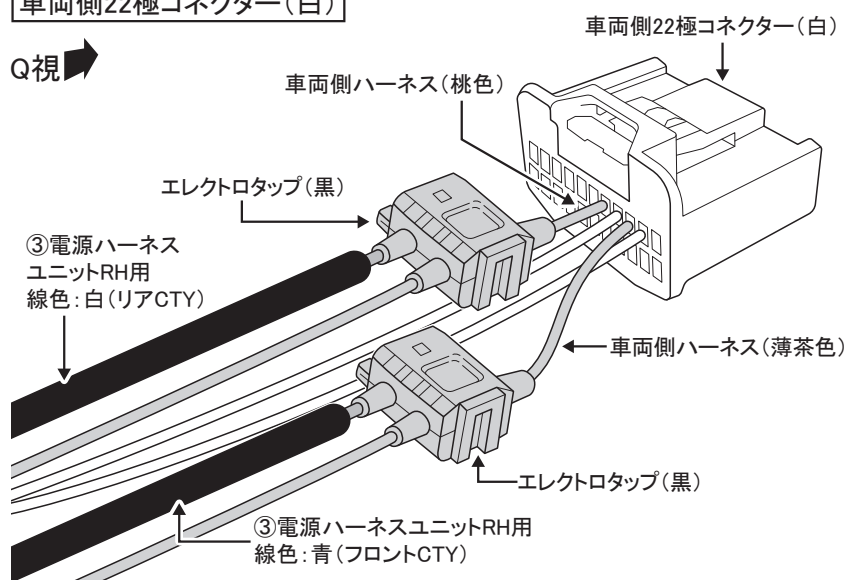
1. 図5を参照し、車両側22極コネクタ(白)を取り外し車両ハーネスを保護しているビニールテープ切り取る。車両側22極コネクタ(白)のピン番号:3【薄茶色】に③電源ハーネスユニットRH用線色:青(フロントCTY)のエレクトロタップを接続する。
2. 図5を参照し、車両側22極コネクタ(白)のピン番号:5【桃色】に③電源ハーネスユニットRH用線色:白(リアCTY)のエレクトロタップを接続する。

⚠ 注意

- 接続先車両ハーネスを必ず確認してください。
- エレクトロタップが重ならないように取り付けてください。
- エレクトロタップの取り付けは、プライヤーなどの工具を使用し、ロックがかかり、クリック音が確認できるまで挟んでください。

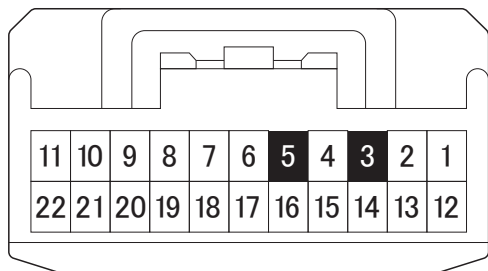
車両側22極コネクタ(白)

Q視



Q視

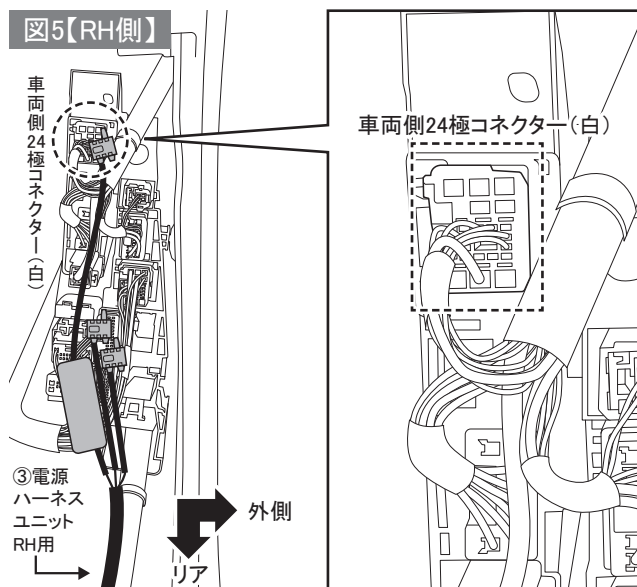
ピン番号:5	ピン番号:3
線種:リアCTY	線種:フロントCTY
線色:桃色	線色:薄茶色
ハーネス側から見て	ハーネス側から見て
2段目右から5番目	2段目右から3番目



車両側22極コネクタ(白)

取り付け手順

図5【RH側】



RH側

3. 図5を参照し、車両側24極コネクタ（白）を取り外し車両ハーネスを保護しているビニールテープ切り取る。車両側24極コネクタ（白）のピン番号：6【赤色】に③電源ハーネスユニットRH用線色：赤のエレクトロタップを接続する。

⚠ 注意

- 接続先車両ハーネスを必ず確認してください。
- エレクトロタップが重ならないように取り付けてください。
- エレクトロタップの取り付けは、プライヤーなどの工具を使用し、ロックがかかり、クリック音が確認できるまで挟んでください。

車両側24極コネクタ（白）

Q視

エレクトロタップ（青）

車両側24極コネクタ（白）

③電源ハーネスユニットRH用
線色：赤

Q視

線種：+B

線色：赤

ハーネス側から見て3段目左端

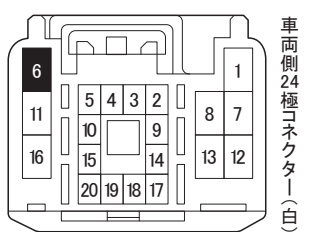


図6【RH側】

Q視

車両側22極コネクタ（白）

車両側ハーネス（桃色）

③⑥クッションテープ

エレクトロタップ（黒）

③電源ハーネスユニットRH用
線色：白（リアCTY）

車両側ハーネス（薄茶色）

④⑥クッションテープ
エレクトロタップ（黒）

③電源ハーネスユニットRH用
線色：青（フロントCTY）

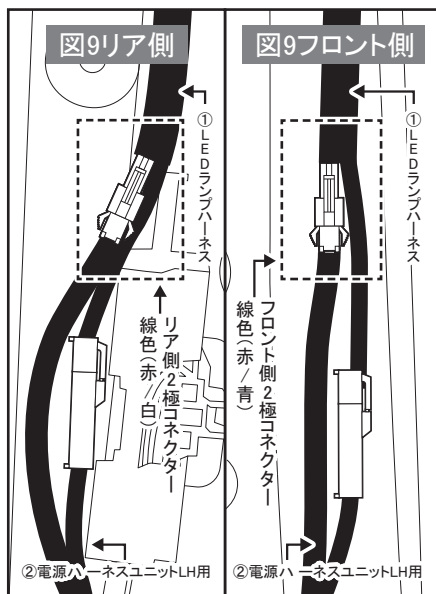
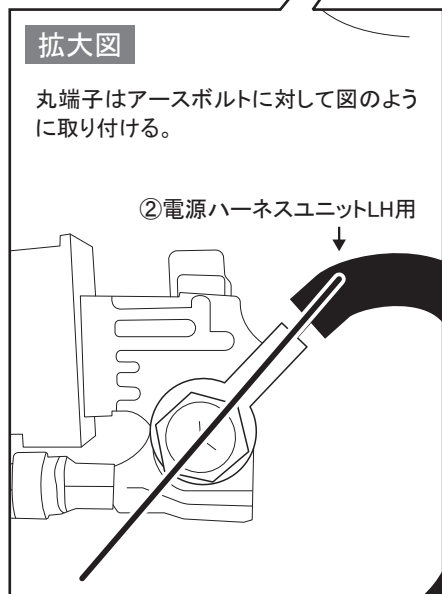
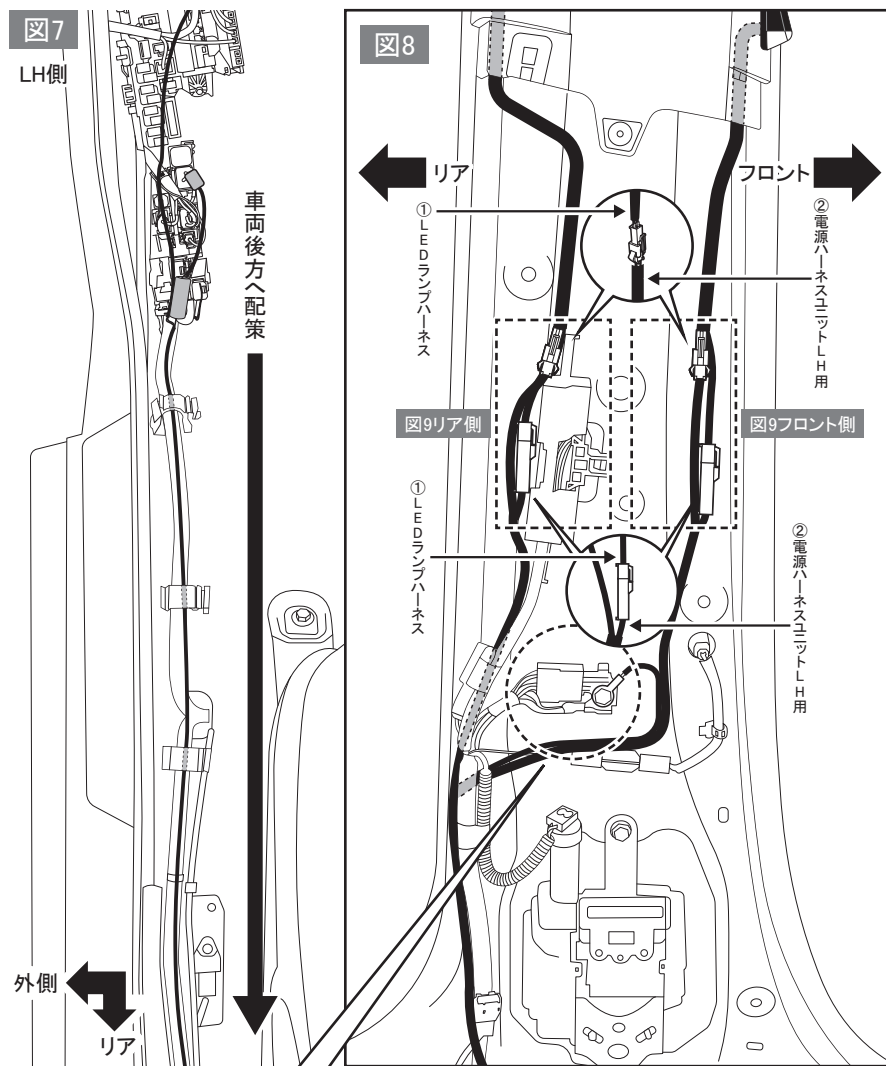
車両側24極コネクタ（白）

⑤⑥クッションテープ

エレクトロタップ（青）

③電源ハーネスユニットRH用
線色：赤

取り付け手順



5. 図7を参照し、②電源ハーネスユニットLH用を車両後方へ配策する。

6. 図8を参照し、②電源ハーネスユニットLH用を車両ハーネスに沿わせ配策する。

7. 拡大図を参照し、車両ボディピラーのアースボルトを取り外し、②電源ハーネスユニットLH用の丸端子線色:黒を取り付ける。

※アースボルト管理トルク値
NT=10.0N・m

8. 図9フロント側、図9リア側を参照し、センターピラーガーニッシュアッパーから出ている①LEDランプハーネスのコネクターと②電源ハーネスユニットLH用のコネクター(フロント側、リア側)をそれぞれ接続する。

⚠ 注意

●接続する②電源ハーネスユニットLH用コネクターの線色を必ず確認してください。

◆フロント側2極コネクタ【赤/青】

◆リア側2極コネクタ【赤/白】

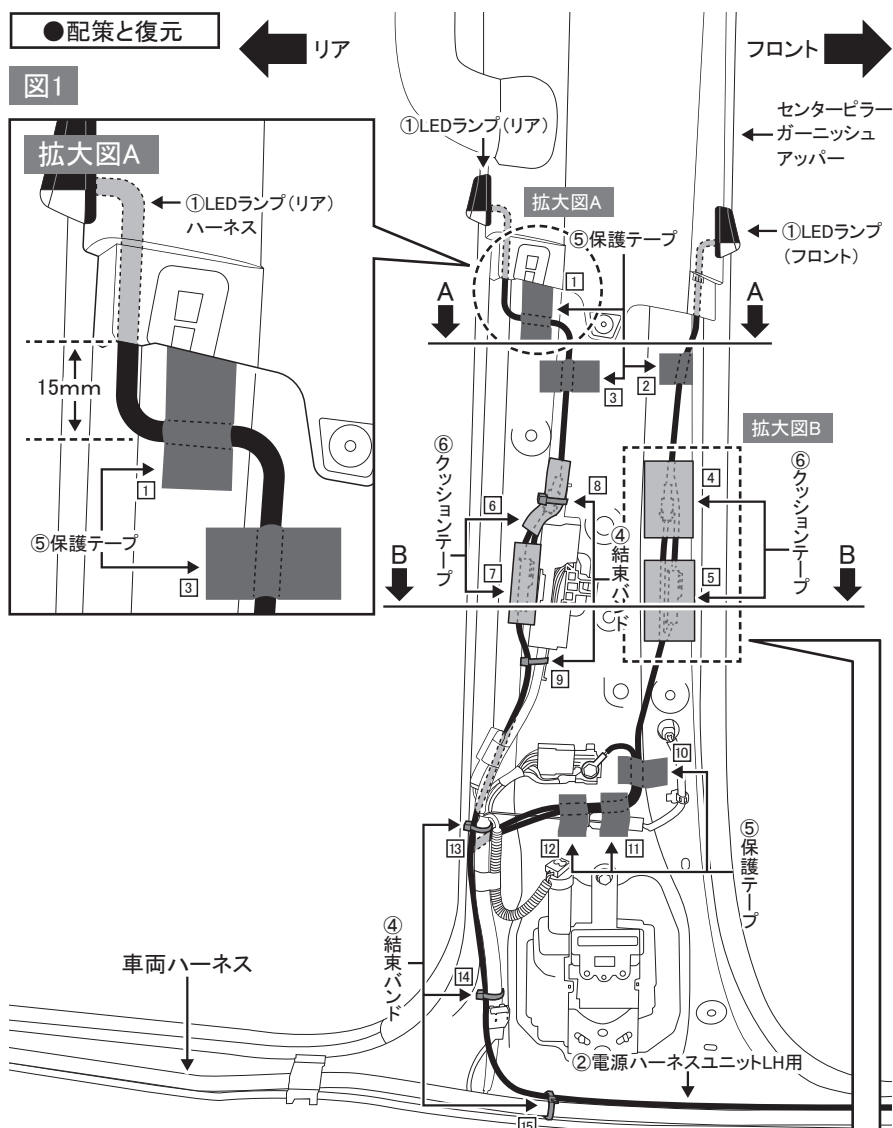
●動作確認

1. バッテリーの(－)端子を接続する。
2. 左右各ドアの開閉に連動してLEDスマートフットライトが点灯/消灯することを確認する。
3. 確認が終了した後、バッテリーの(－)端子を外す。

取り付け手順

●配策と復元

図1



●配策と復元

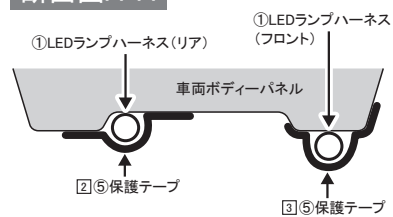
①～②②の順番通りに配策を行う。

- 図1および拡大図Aを参照し、リア側の①LEDランプハーネスをセンターピラーガーニッシュアッパーの端末から15mmの位置に⑤保護テープで固定する。(図1 ①参照)
- 図1を参照し、フロント側の①LEDランプハーネスをセンターピラーガーニッシュアッパーに挟み込まないように注意して配策し、⑤保護テープで固定をする。(図1 ②および断面図A-A参照)
- リア側の①LEDランプハーネスを車両ボディ内側に配策し、車両ボディの穴を塞がないように⑤保護テープで固定する。(図1 ③および断面図A-A参照)
- 図1および拡大図Bを参照し、センターピラーガーニッシュアッパーから出ているフロント側の①LEDランプと接続した②電源ハーネスユニットLH用のコネクタを⑥クッションテープで車両ボディ側に貼り付ける。(図1 ④⑤参照)

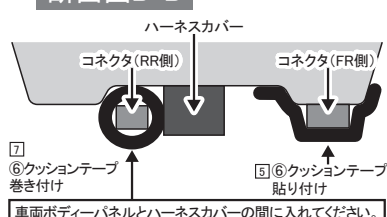
⚠注意

- 拡大図Bを参考にし、コネクタの向きに注意して⑥クッションテープを貼り付けてください。

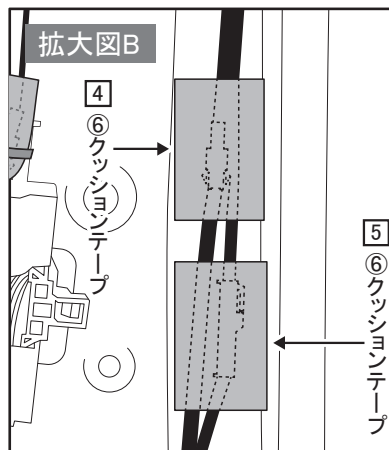
断面図A-A



断面図B-B



拡大図B



コネクタを貼り付ける向きに注意してください。

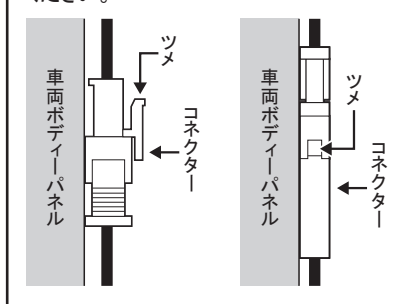


図1 ← リア

②電源ハーネスユニットLH用
アースボルト行き

②電源ハーネスユニットLH用
灯体行き

⑩⑤保護テープ

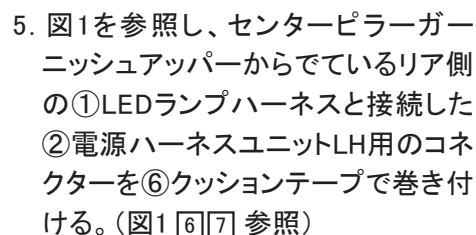
②電源ハーネス
ユニットLH用

⑤保護テープ
12

車両側
ハーネス

車両側ハーネス
クランプ

車両ボディー
パネル



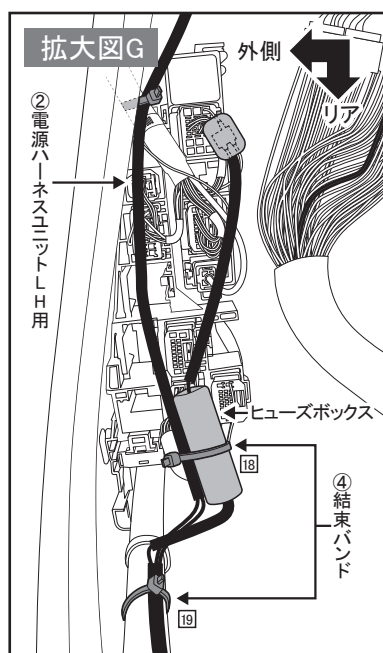
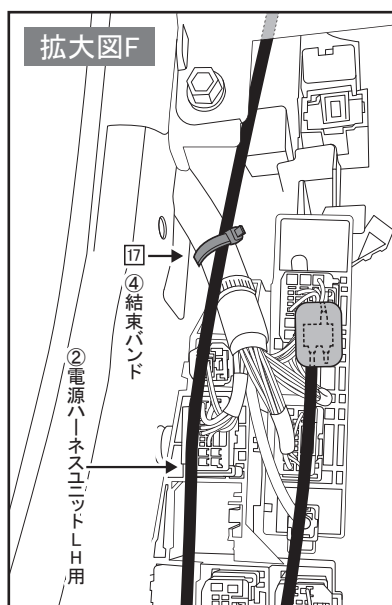
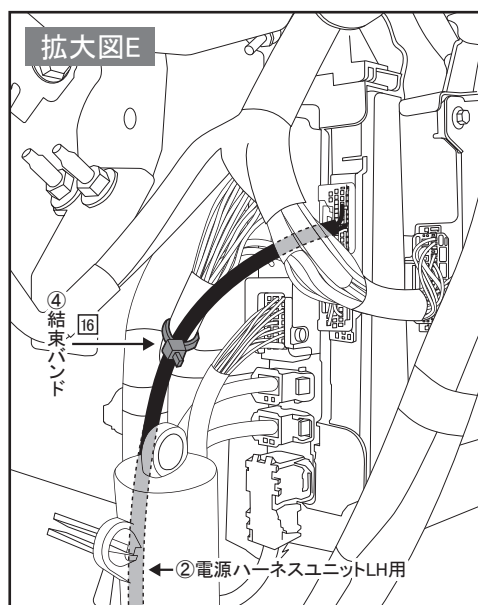
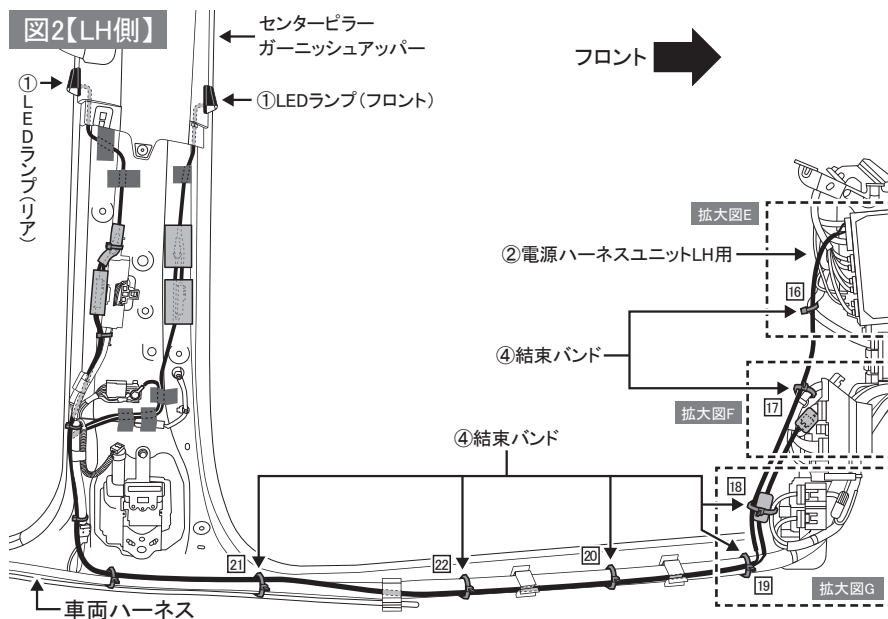
6. 図1および拡大図Cを参照し、クッションテープを巻き付けたコネクタを車両ハーネスクランプ部に④結束バンドで固定する。(図1⑧⑨参照)

7. 図1を参照し、フロント側②電源ハーネスユニットLH用を車両ボディーパネル内側に配策し、アースボルトに接続したハーネスとともに⑤保護テープで固定する。フロント/リアの間は車両ハーネスクランプ部に貼り付けて固定する。
- (図1 ⑩⑪⑫ および断面図C-C、断面図D-D参照)

● **11 12** の⑤保護テープを貼る際は、
②電源ハーネスユニットをシートベ
ルの近くにならないように配置し、車
両ハーネスから出ないように貼り付
けてください。

8. 図1を参照し、②電源ハーネスユニットLH用を車両ハーネスに沿わせ配策し、④結束バンドで固定する。
(図1 ⑬⑭⑮ および拡大図D参照)

取り付け手順



9. 図2および拡大図Eを参照し、ピンを挿入した②電源ハーネスユニットLH用を車両ハーネスに④結束バンドで固定する。

(図2、拡大図E ①⑥参照)

10. 図2および拡大図Fを参照し、②電源ハーネスユニットLH用を車両ハーネスに④結束バンドで固定する。

(図2、拡大図F ①⑦参照)

11. 図2および拡大図Gを参照し、ヒューズボックスを車両ハーネスに④結束バンドで固定する。②電源ハーネスユニットLH用を④結束バンドで車両ハーネスに固定する。

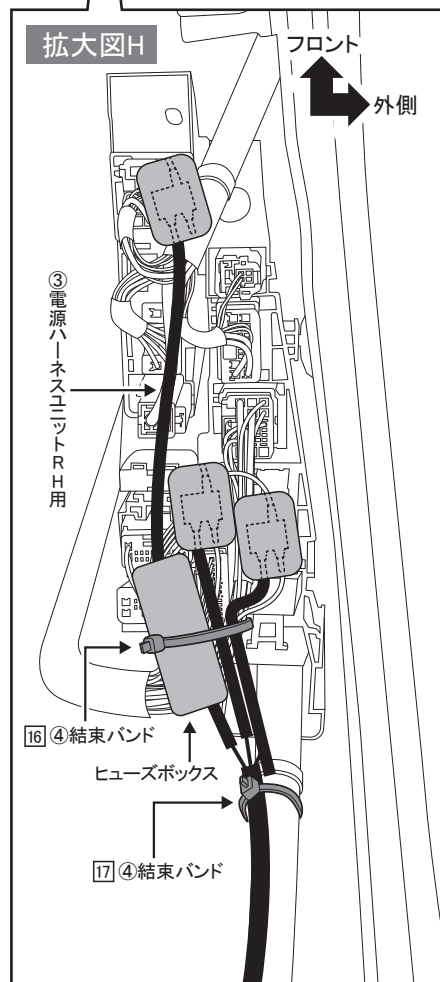
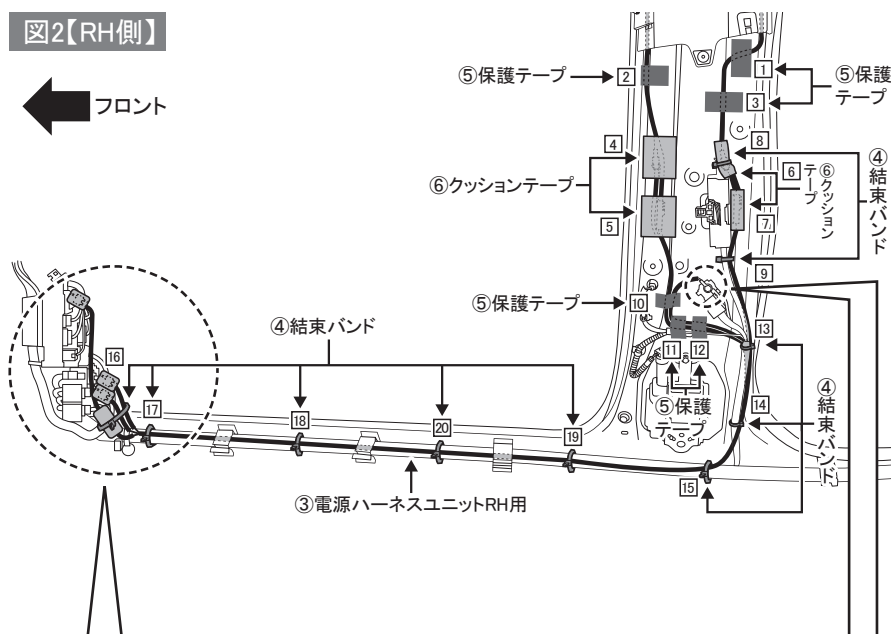
(図2 ①⑧①⑨②②②②、
拡大図G ①⑧①⑨参照)

アドバイス

- ハーネスの余長管理は ②③④⑤ で行ってください。

取り付け手順

図2【RH側】



RH側もLHと同様に配策する。
(図2 ①～②⑩参照)

アドバイス

- ④結束バンドと⑤保護テープは番号順に固定してください。
- ハーネスの余長管理は⑮⑯⑰で行ってください。

注意

- ②電源ハーネスユニットLH用と③電源ハーネスユニットRH用は車両ハーネスの裏側へ配策してください。
- RH側はエアバッグハーネスに取り付けないようにしてください。
- RH側はウォッシャーホースを固定しないようにしてください。
- ④結束バンドの余りはカットし、カット処理部がシートベルト、ウォッシャーホースと干渉しないように注意してください。

12. 取り外した部品は、車両修理書を参照し、復元する。RHも同様。

Bピラーシートベルト取り付けボルトの
トルク管理値

ショルダアンカ部 NT=42.0N・m

フロアアンカ部 NT=42.0N・m

- バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。※車両システムの初期化は、GTSなどのツールが必要な場合があります。
- 左右各ドア開閉時にLEDスマートフットライトが正しく点灯/消灯しているかを点検してください。
- LEDの明るさ・色には多少のばらつきがあります。あらかじめご了承ください。
- 経年変化により、レンズ部が多少変色する場合があります。あらかじめご了承ください。

株式会社トヨタカスタマイジング & ディベロップメント <https://www.modellista.co.jp>
「お問合せ先」モデリスタコールセンター TEL 050-3161-1000

